

患者さんからのよくある質問

Q 山梨大学医学部附属病院に紹介状を持たずに初診でかかった場合、なぜ2,625円が必要ですか。

A この制度は、身近な診療所などの「かかりつけ医」と、大きな病院との役割を分担することを目的とした医療制度に基づき設けられています。この料金は、200床以上の病院に、他の保険医療機関などから診療情報提供書(紹介状)なしで受診された場合に負担していただくことになっております。本院では、紹介状をお持ちの患者さんは、通常の初診料の他に紹介加算として、現在250点(2,500円)を保険算定していますので、この紹介加算の料金として、2,500円に消費税をプラスした2,625円を負担していただいています。紹介状は患者さんの継続的な医療と適切な治療のために大切なものです。紹介状のない患者さんは、前の医療機関で実施された検査を重複して受けることで診断が遅れたり、医療費がかさむことにもなります。

200床以上の病院での受診が必要となった場合は、紹介状をもって受診することが、患者さんのためにもなることですので、全身の管理をしてもらう「かかりつけ医」をお持ちになることをお勧めします。

患者さんまでアンケートにご協力ください。

退院の翌月以降、病院から患者さん宛アンケート用紙を郵送させていただきます。このアンケート調査結果は、本院が今後より良い医療サービスを提供するための資料として、活用させていただきます。入院中又は外来受診時にお気づきになった点などについてお答えいただき、同封の返信用封筒にて、ご返送願います。ご協力をよろしくお願いいたします。

病院ボランティアの募集について

本院では、病院ボランティアを募集しています。心身共に健康で、思いやりと優しい心をお持ちの方ならどなたでもご応募できます。

主な活動内容は、病院正面玄関ホールにおける患者さん等への補助(例:診療申込等受付手続きの補助、受診科等院内の案内、自動再来受付機・現金自動精算機の操作案内等)や、主に小児の入院患者さんの話し相手、遊び相手などです。また、ポルトガル語やタイ語など外国語の通訳ができる方にも、是非ボランティアとしてご登録をお願いしたいと思います。

ボランティアを希望される方、また興味をお持ちの方は、医学部総務課総務・研究協力グループ(電話055-273-6724)までお問い合わせください。

「看護師を募集しています」

- ★平成18年度卒業予定者
- ★経験者も歓迎(パート採用・夜勤専任・手術部経験者等…随時採用条件についても相談させていただきます。)
- ★病院見学日を予定しています。…平成17年7月31日午前中
8月8日午後
- ★採用試験日:平成17年9月3日・4日
- ★採用前に「看護技術」において研修制度を設けております。



外来案内

診療科	初診				再診			
	月	火	水	木	月	火	水	木
第一内科	○	○	○	○	○	○	○	○
第二内科	○	○	○	○	○	○	○	○
第三内科	○	○	○	○	○	○	○	○
神経内科	○	○	○	○	○	○	○	○
血液内科	○	○	○	○	○	○	○	○
小児科	○	○	○	○	○	○	○	○
精神科神経科	●	●	●	●	○	○	○	○
皮膚科	○	○	○	○	○	○	○	○
第一外科	○	○	○	○	○	○	○	○
第二外科	○	○	○	○	○	○	○	○
整形外科	○	○	○	○	○	○	○	○
脳神経外科	○	○	○	○	○	○	○	○
麻酔科	○	○	○	○	○	○	○	○
産科婦人科	○	○	○	○	○	○	○	○
泌尿器科	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○	○	○	○	○	○	○	○
耳鼻咽喉科、頭頸部外科	○	○	○	○	○	○	○	○
放射線科	○	○	○	○	○	○	○	○
歯科口腔外科	○	○	○	○	○	○	○	○

(注)○印は、当該診療科の外来診療日を示す。●印は、予約診療のみを示す。

◆診療受付時間(予約のない方)

初診	午前8時30分～午前10時30分
再診	午前8時30分～午前11時00分

- 再診については、全診療科予約診療を実施しております。
- 土曜日・日曜日・祝祭日及び年末年始(12/29～1/3)は、全科休診です。
- 内科及び外科については、以下のとおりです。
第一内科 肝臓疾患、胃・腸疾患、胆・膵疾患 他
第二内科 循環器疾患、呼吸器疾患、高血圧疾患 他
第三内科 糖尿病、内分泌代謝疾患、骨代謝疾患、高脂血症、高血圧疾患、腎疾患、膠原病疾患 他
神経内科 パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、脳炎、髄膜炎、脳血管疾患、末梢神経障害 他
血液内科 白血病、リンパ腫、貧血、多発性骨髄腫、紫斑病 他
第一外科 一般外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科 他
第二外科 心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科 他
- 内科、外科以外の診療科については、直接当該科にお問い合わせください。
- 麻酔科の火・木曜日は、漢方外来です。
- 婦人科、眼科の火・木曜日の再診は、予約制により診療しています。(予約のない方は、月・水・金曜日が診察日です。)
- 歯科口腔外科の火曜日の再診は、予約制により診療しています。(予約のない方は、月・水・木・金曜日が診察日です。)
- 午後の診療は、すべて予約制です。

紹介患者日時予約について

医療機関からの紹介状を持参する患者様で、かつ、医療機関から直接連絡をいただいた場合には、予約をとることができずにご利用ください。

連絡先は次のとおりです。

予約受付時間(月～金 9:00～17:15)
予約受付電話 055-273-9815
予約受付FAX 055-273-9832

面会される方は、必ず病棟各階のナースステーションに申し出て、看護師等の指示にしたがって面会されるようお願いいたします。

一般病棟		月～金 土・日・祝・休	15:00～19:00 13:00～19:00
小児科病棟 (3階西)	353,355号室	月～日	15:00～19:00
	353,355号室以外	月～金 土・日・祝・休	15:00～19:00 13:00～19:00
産科病棟 (3階東)	新生児	月～金	15:00～16:00 17:00～19:00
		土・日・祝・休	14:00～16:00 17:00～19:00
	妊産婦	月～金 土・日・祝・休	15:00～19:00 13:00～19:00
ICU			10:00～ 14:00～ 18:00～



医療福祉支援センターでは療養上生じる問題についてご相談をどうぞお気軽にご相談ください。



たとえば…

- 入院、手術が必要といわれたが・・・
- 医療費についての心配がある。医療費が高額になるのでは？
- 子供の面倒を見てくれる人がいない。介護の必要な老人が残されてしまう。慢性の病気で診断されたが・・・
- 今後の生活が不安である。
- 同じ病気をもつ患者や家族会のことを知りたい。
- 特定疾患・難病医療費等公費負担制度について知りたい。
- 子供・障害をもつ人の社会制度について知りたい。
- 退院を勧められたが・・・
- 家でどう生活していくのかわからない。介護保険制度について知りたい。
- 車椅子や療養ベッドの利用について知りたい。
- 訪問看護やホームヘルパーなどの利用について知りたい。
- 他にもこんなこと・・・
- 自分の病気で今後の治療について不安がある。
- 転院するために他の医療機関の情報を知りたい。
- 病気の子供の身体の発達が気になる。
- 誰に相談していいのかわからず困っている。

個人の秘密は堅くお守りいたします。(場所 外来ホール⑦番窓口)

健康・長寿は和食から

さて、日本人はいつ頃から、どんな理由でお米を食べる量が減ってしまったのでしょうか。昭和37年の年間消費量(200kg/1人を頂点)にその後は減少しつづけ、平成12年には20.5kg/1人と半減してしま



栄養管理部長 阿佐美 薫

ちよっと昔、日本では大和や武士の知行高(領地の広さや給料)をお米の収穫量(石高)で示していました。そんな訳で、米は流通や経済の中心であり、貨幣的な役割も果たしていました。これに加えてお米(雑穀)が日本人の主食であったことは言うまでもありません。あの白い輝きやふっくらとした食感、たんぱく質の味わたり、繊細な味覚をそそぐ日本人にとってお米は最適な食物だったのでしょう。また長い歳月を掛け、お米にとって納性のよい食材(生魚、豆腐、納豆、海藻類、野菜)に味噌やしょう油の調味料を使って「大和の食事(和食)」が生まれました。

和食の特徴は、低脂肪食と高繊維食ですが、最近では、お米を食べる量が減り、脂質過多ばかりが増えつつ日本人の食生活の崩れが取り沙汰されています。一方で、日本人はいつ頃から、どんな理由でお米を食べる量が減ってしまったのでしょうか。昭和37年の年間消費量(200kg/1人を頂点)にその後は減少しつづけ、平成12年には20.5kg/1人と半減してしま

